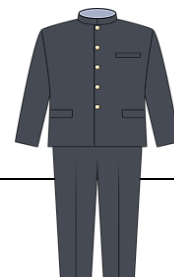


< 南中生の身なり・服装 >

南部中学校では、NCD(南中魂の頭文字)という生徒組織を立ち上げ、コロナ禍の今だからこそ「学校のニューノーマルを考えよう」と有志の生徒で活動を進めてきました。

「自分たちの学校は、自分たちで築く」を合言葉に、全校生徒の様々な意見を集約し、学校の環境改善や、身なりや服装などのルールや決まりを生徒の目線で再検討を行い、提言をまとめてきました。今後も社会の変化に目を向けながら、生徒が学校運営に参画する姿勢を継続し、より良い学校を目指します。



1 服装の規定

○冬服・夏服

【冬】 10/1 頃 ～ 5/31 頃	○全国標準学生服か南中セーラー服（冬）を着用すること。 ※校区内の洋品店で購入できます。○ベルトの色は黒とする。 ○防寒対策として下記のを認める。（白・黒・紺・茶など地味な色のもの） ・セーター、トレーナー ・長袖防寒Tシャツ（折り返しのないハイネックシャツを含む） ・手袋、帽子の着用 ・マフラーやネックウォーマーの着用 ・スクールコート ・スカート下のタイツ、レギンス、ストッキング ・部活動で使用しているウインドブレーカーなど ※ご心配な場合は、購入する前に必ずご相談ください。
【夏】 6/1 頃 ～	○夏の制服（白のワイシャツ・黒ズボン）か南中セーラー服を着用すること。 ※タック付きのズボンは不許可。 ○ベルトの色は黒とする。

- 靴 下
- ・白以外の靴下の着用を認める。
 - ・入学式や卒業式などの式典がある日は、白・黒・紺色の靴下を着用する。
 - ・基本的には無地の靴下で、ワンポイントまで認めるが、その柄も学校が「学ぶ場」であることを考えたふさわしい柄とする。

- 通学靴
- ・白以外の運動靴の着用を認める。
 - ・体育の授業でも使用するため、安全性を考慮して、底が平らでない運動靴とする。（スニーカー不可）
 - ・高価な運動靴は避ける。学校内で紛失した場合、学校では責任を負わないので注意する。
 - ・靴の中に必ず記名をする。

※靴下・通学靴の規定については、令和4年度に生徒の話し合いによって変更されました。

- 上靴・体育館シューズー学校指定のもの。

2 学校生活での服装

- ・原則として、登下校時は「制服」です。部活下校時は、校内服でも可。
※登校時に大雨注意報が発令されている場合や大雨で制服が濡れてしまう場合については、各自の判断で校内服（ジャージ・体操服）での登校を許可します。
- ・授業は校内服で受けましょう。
※南スペ（ジャージ）の着用は、季節や健康状態で判断しましょう。



3 身なりで心掛けること

- ・制服のボタンや袖口のホック等はしっかりと留めましょう。
- ・ズボンを下げたり、スカートを短くしたりしないようにしましょう。
- ・体操服やシャツはズボンの中に入れましょう。
- ・化粧や装飾、加工など認めていません。
(例) ピアス、イヤリング、アイプチ、マニキュア、口紅、色付きリップ、香水、匂い付きの制汗剤、長爪 等



4 頭髪について

- ・清潔感があり、学校生活や学習活動に支障をきたさない頭髪にしましょう。
※前髪は、目にかからないようにしましょう。
※後ろ髪が肩までかかる場合は、編むか目立たない色のゴムで縛りましょう。
※毛染め、脱色、パーマ、剃り込みなどの奇抜な髪型は認めていません。

5 持ち物について

- ・サブバッグは、紺色または黒色でスクエア型のものとします。(購入は自由)
- ・傘の色や素材は自由とします。
※取違がないように記名し、自分の傘立てで保管しましょう。
※奇抜なデザインや高価なものは推奨しません。
- ・持ち物の目印は、自分の物と認識できるものを1つ付けて良いこととします。
※大きさや形状に気を付けましょう。
※他人に迷惑のかからないもの、邪魔にならないものにしましょう。
- ・ハサミやカッターなどの刃物は、学校に持ってこないようにしましょう。
- ・部活用のバッグは、部活動顧問が推奨するものにしましょう。
- ・マンガ、雑誌、菓子類、スマホ等、学習に必要なものを持ち込まないようにしましょう。
※学校と家庭の区別をつけましょう。

服装・頭髪など、身なりに不備がある場合には、直せるものはすぐ直しましょう。

6 防寒着・防寒具などについて

○アウターについて（制服の上に羽織るもの）

- ・コートやウィンドブレーカーなど
※部活動でそろえたもの、兄妹が使用していたものでも良い。
※市販品でも良い。



○防寒具について（身に付けるもの）

- ・マフラー、ネックウォーマー、手袋、帽子、耳当て
※帽子類や耳当ては、音の妨げにならないものにしましょう。

○インナーについて（制服、校内服の下に着用するもの）

- ・セーター、トレーナー（色は黒、紺、灰、白、ベージュのみとします。）
※フードの付いたものは着用しない。
※袖（そで）や裾（すそ）からインナーがはみ出さないように着用しましょう。

○インナーシャツについて（体操服の中に着る肌着について）

- ・体操服の下にインナーシャツ（長袖）を着てもよい。
※インナーシャツは無地とし、色は黒、紺、灰、白、ベージュのみとします。
※タートルネックのような首元で折り返すものは認めていません。

○タイツ類について（スカートの下に履くものについて）

- ・制服スカートの下に、タイツ、ストッキング、レギンスを履いても良い。
※それぞれは無地とし、色は黒、紺、ベージュのみとします。
※スカートの下にジャージやウインドブレーカーは履かないようにしましょう。

○防寒具の着脱について

- ・手袋、マフラー、ネックウォーマーは昇降口で着脱し、校舎内では着用しない。

○使い捨てカイロについて

- ・使い捨てカイロ（貼るタイプを含む）を使用しても良い。
※使い捨てカイロは記名し、自分で管理しましょう。
※ポケット中で使用するか服の中に貼るようにし、外に出しての使用は控えましょう。
※使用済みのものは、学校に捨てずに持ち帰りましょう。

7 熱中症への対策について

○ハンディファンの使用について

- ・カバンに入れて持ち運べる大きさに限ります。
- ・ミスト機能や電飾、装飾が華美でないもの。
- ・机に置けるもの、首掛けのものとし、手をふさぐ学習の妨げにならないもの。
- ・授業中のみの使用とし、休み時間や昼休み、登下校中の使用は認めません。
- ・各教室、特別教室での使用も認めます。
- ・授業の内容によっては、使用を制限する場合があります。
- ・自己管理を原則とし、故障や紛失した場合、学校は責任を負いません。
- ・高価なものはトラブルの原因となるので推奨しません。
- ・学校では充電しない。また、電池の交換も行いません。
- ・モバイルバッテリー等の持ち込みは認めません。
- ・充電や電池補充のため、毎日持ち帰りましょう。
※貸し借りを禁止し、自分の物には必ず記名をしましょう。
※上記の約束を守れず、指導に従えない場合は使用を認めません。



○学校Tシャツについて

- ・体育大会で着用する応援Tシャツ（縦割りTシャツ）

- ・部活動で揃えたＴシャツ。
※部活動で単に使用しているものではなく、全体で揃えて作ったもの。
※上記のＴシャツは今年度の物に限らず、過年度の物であっても許可します。
- ・シャツの裾はズボン（ハーフパンツ）の中に入れましょう。
- ・袖をまくって着用しない。
- ・勝手な加工をしない。
- ・登校時の制服の下は、従来通り体操服とし、着替え用としても持ってきてきましょう。

熱中症への対応(登下校時の服装も含む)については、時機をみて詳細を連絡します。
